



ビーチバレーチーム 大沼婦人会の皆さん

『マキノ駅前商店会』では、駅前アクアパレス通りに花を植栽することで美しい風景を作り、駅前利用者の憩いの場を創出しています。

「コロナが猛威を振るい一堂に会して活動する機会を作り難くなりましたが、コロナの感染拡大防止に配慮しながら、できる活動しています。

会長の金谷さんは「駅前が心地よく笑顔あふれる場所となるように」を共通の目標に、商店会が団結できる良い機会になっている。季節の花を囲む笑顔で、駅前と商店街が賑わえばいいと思う。」と話され、開花と地域の笑顔が戻ってくることを望んでおられます。今年も春に

『大沼婦人会』の皆さんは、主に毎週金曜日の20時からマキノ南小学校体育館でビーチバレーの練習をされています。「結成当初は会名のとおりママさんバレーでしたが、今は年齢性別を問わずに楽しく活動しています。」と、会長の桂田さんは仰っています。また、70歳と会員の中で最高齢ながら俊敏な動きで練習をされていた平島さんは、「こうして身体を動かすことは勿論、集まって世間話をして笑い合うのも健康の秘訣で、週末の楽しみみです。」と仰っていました。

ボールが柔らかいので危険性は少なく、明るい雰囲気でもボールを繋いでおり、初心者でも快く輪に入れてくださいます。暑い夏も寒い冬も、

なれば、会の皆さんが植えた花が駅前を彩ります。駅へと急ぐ足を止めて、時には商店会の皆さんの願いに想いを馳せながら、季節の花を愛でたいと思います。



同じ趣味を通じて幅広い世代が和やかに交流する姿が輝く、大沼婦人会の皆さんでした。このように、マキノ地域で活動されている団体等を紹介しています。情報をお寄せください。